みなさんと議会を結ぶ

西和賀町 議会だより

No.47
平成29年8月1日号
発行・岩手県西和賀町議会

主な内容

・一般会計補正予算2億4553万可決……2P
・一般質問……8P～12P
・委員会役員改選……14P

夢をつかめ!! にしわが っ児 Vol.33

沢内中・湯田中合同野球部

2つの力を1球に込めて

6月17日に行われた和賀地区中学校総合体育大会にて

の補正額 9000円可決

6月14日から16日にかけて第14回西和賀町議会定例会がおこなわれました。今定例会では29年度補正予算をはじめ、19案件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

今回は、29年度補正予算に質疑が集中しました。会議の様子を要約してお伝えします。

湯本温泉まちなか再生事業 950万円

雅一議員　今年度の事業内容と湯本以外の取り組みについて伺う。

ふるさと振興課長　住民の方々と話し合いを重ねてきた。今年は街のにぎわいを創出し施設等資源を結びつける計画を作る。

街並みでは川尻地区もあるが、まずは湯本から。

湯本地区で行われたワークショップのようす

早川議員　当初予算では観光商工課に予算を置いているが、なぜ今課が違うのか。

ふるさと振興課長　27、28年度に地熱開発理解促進事業を進め、観光商工課でもまちなか再生事業で温泉街の活性化を検討し、関連付けて取り組んだ。

今回、地方創生推進交付金の申請が通るか不明で、観光商工課の継続も考えたが、通ったので交付金事業にシフトすることにして進めている。

ユキノチカラプロジェクト推進業務 2200万円

淀川議員　ユキノチカラプロジェクト推進業務の広報媒体整備事業委託、アクテビティ業務委託の詳細を伺う。

ふるさと振興課長　広報媒体整備事業は、販路拡大、商品PR、通信販売や地域の魅力等、トータルで情報発信をするためにICT（※）を活用した整備を行う。

アクティビティ業務は、いろいろなプロモーション等を通じ、実際に町へ足を運んでもらう人たちを増やすためにツアー等を企画し観光業者の受け入れ態勢などを整備する。

プロジェクト参加事業者のプレゼンのようす

※ICTとは

情報処理や通信に関する技術、産業、設備やサービスなどを一つにまとめた言葉です。

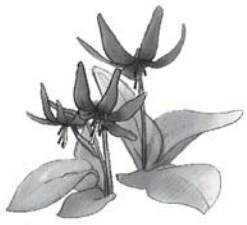
臨時福祉給付金支給事業 2597万3000円

和子議員　低所得者に1万5000円という話であったが、低所得の捉え方の線引きと金額は一律か。

また、経済対策分と説明しているが。

健康福祉課長　対象者は住民税非課税者であり、1857人と算定している。

経済対策とは、消費税が8%に上がった影響を踏まえ、それが今年まで続いているものである。昨年から事業を継続してきた経緯もあり、今回も対象者一人あたり1万5000円を支給する。

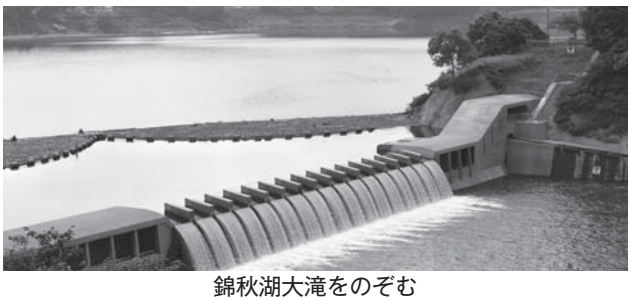


第14回　6月定例会会期日程（6月14日～6月16日まで）

月　日	内　容	関連ページ
14日㈬	・副議長選挙 ・常任委員選任	14ページ
	・一般質問 髙橋輝彦議員 刈田敏議員 淀川豊議員	8ページから12ページ
15日㈭	・一般質問 髙橋和子議員 ・議案審議 報告　2件 承認　4件 補正予算　3件	
16日㈮	・議案審議 財産取得　1件 工事契約　2件 同意　1件 その他　1件 ・請願・陳情　3件 ・発議　2件 ・議員派遣　1件	2ページから3ページ 5ページから7ページ

①議会の回数は、定例会、臨時会も含めた回数で、議員の任期（4年間）での累計開催数を表します。
②14日、16日に常任委員会を行いました。

一般会計
2億4553万


錦秋湖大滝をのぞむ

錦秋湖大滝15周年記念事業　104万200円

淀川議員　錦秋湖大滝15周年記念事業の詳細を伺う。

観光商工課長　錦秋湖大滝が今年で15周年を迎える。

例年のお盆前のライトアップと合わせ、今回は、全国で初めて貯砂ダムのダムカードを出すという話を聞いている。

改修の必要な橋は多い（写真は鷲之巣橋）

橋梁改修事業　1億2000万円

刈田議員　橋梁改修工事1億2000万円の内訳を伺う。

建設課長　当初、本内橋、越中畑橋と沢入橋を予定していたが、交付金内示額が増え、寅沢橋、鷲之巣橋、小鬼橋、和左内橋とあわせて7つを改修する。

沢内庁舎外壁等修繕工事　355万円

老朽化が進む沢内庁舎

児玉議員　この工事額で、どのぐらい修繕ができるのか。また、50年以上経過した庁舎で、今後も分庁舎制でいくとすれば沢内庁舎の新築も視野に入るのか。

町民課長　沢内庁舎北側の霧除けが1個落下し、業者に確認してもらった。霧除け、庁舎東側、北側、西側の壁を修繕する。

総務課長　合併協定で概ね10年間分庁方式とした。10年を経過したが現段階では計画していない。

検討に入る時期とは考えているが、規模、額など課題あり内部検討を進める。

町道鍵沢線道路改良工事　1500万円

刈田議員　町道鍵沢線防雪柵の減額理由を説明してほしい。

建設課長　平成29年度の交付金内示額が大幅に増額したため、当初道路整備を320m予定したが、事業の見直しを行い、延長して整備することとした。

防雪柵は道路を完成させたのちに整備することとしたため今回は減額した。

工事が始まった町道鍵沢線

町長の行政報告

損害賠償
林野庁と北上市との人事交流

除雪作業中駐車車両に接触

平成28年12月31日に、町道湯本清水ヶ野線の湯田地内で、除雪車両が除雪作業中に後進した際、後方確認不足により駐車中の車両に接触しました。

事故に伴う補償金額は77万8000円で全額保険金で支払います。

落雪でトラックのガラス破損

平成29年2月17日、主要地方道盛岡横手線の町立西和賀さわうち病院入り口付近に設置している病院の案内看板から落雪があり、走行中のトラックのフロントガラスが破損しました。

事故に伴う補償金額は11万9660円で全額保険金で支払います。

公用車がスリップし追突

平成29年2月21日、国道107号大荒沢トンネル入口で、前方を走行中のトラックが停止したことから、公用車もブレーキをかけたところ、路面凍結によりスリップし、トラックへ追突しました。

事故に伴う補償金額は13万2905円で全額保険金で支払います。

不注意、確認不足等であることから、注意を行い、その後の事故防止に努めています。

人事交流で活性化

平成27年度から実施している林野庁との人事交流で、平成27年4月から勤務されていた久保木哲郎さんが林野庁に復帰し、今年度林野庁国有林野部業務課から根岸由佳さんを林業振興課長として受け入れました。受入期間は原則2年です。

現在派遣中の加藤大智主任は林野庁への派遣を継続します。

林野庁より
林業振興課長
根岸　由佳 さん

北上市より
生涯学習課長
高橋　春男 さん

北上市との人事交流では、平成27年4月から勤務されていた奥山浩樹さんが北上市に復帰し、今年度は高橋春男さんを生涯学習課長に受け入れ、佐々木一成主任を北上市まちづくり部スポーツ推進課へ派遣しています。受入期間は原則1年です。

これまでの経験と外部からの目線で町の活性化に尽力してもらうことを期待したいと思います。

佐々木孝道議員追悼演説

6月定例会冒頭、淀川豊議員から今年4月に急逝した佐々木孝道議員に対し、追悼演説がされました。

去る4月9日ご逝去されました故佐々木孝道議員の急逝を悼み、謹んで哀悼の言葉を述べさせていただきます。

本日ここに第14回定例会開会に当たり、6番議席には在りし日の容姿と謦咳に接することも出来ず、議員一同惜別の情を禁じえません。

顧みるに、前郷の地に生を受け、黒沢尻工業高校で野球部に所属し、その高校生活を捧げられました。その後、民間の自動車会社で研鑽され、家業である自動車整備工場を継ぎ真面目な仕事ぶりと、その人柄で多くの人々の信頼を得て、平成27年4月には西和賀町議会議員に初当選されました。

これまでの2年間におよぶ議会活動では議会運営委員会、産業建設常任委員会や議会広報編集常任委員会に所属し、新人でありながら精力的に議会活動に邁進し、議会に新しい風を吹き込みました。

演説する淀川議員

2年間常任委員会の活動でご一緒した議会広報編集常任委員会では、2人で参加した全国町村議長会主催の広報担当者研修会を今でも鮮明に記憶をしております。2人で語り合った政治に対する思いと、志、お互いの目標を率直に議論しました。帰りの新幹線までの時間で国会を見学したことは一生忘れない私にとっての思い出となりました。

幕末の吉田松陰先生を敬愛し、地域では故深澤晟雄沢内村長に学び、これからますますその活躍が嘱望された矢先、志半ばに不帰の客となられた事が残念でなりません。

これまでの多くの活動の足跡は枚挙にいとまがないわけでありますが、ここに、貴方の在りし日の面影を偲び、生前のご功績をたたえ、ひたすら泉下の平安と、ご遺族並びに西和賀町の前途に限りなきご加護を賜りますことをお願いいたしまして、追悼の言葉とさせていただきます。

私たちのくだした判断　第14回6月定例会・議員ごとの賛否状況

※議案順に掲載しています。審議順ではありません。

番号		議案名（一部省略しています）	関連ページ	淀川豊	高橋雅一	柳沢安雄	高橋和子	高橋輝彦	高橋到	児玉正彦	早川久衛	刈田敏	深澤重勝
報告	1号	28年度西和賀町一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	6〜7ページ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	2号	28年度西和賀町簡易水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
専決処分	1号	西和賀町税条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	2号	西和賀町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	3号	西和賀町復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	4号	28年度西和賀町一般会計補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
補正予算	1号	29年度西和賀町一般会計補正予算	2〜3ページ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	2号	29年度西和賀町国民健康保険特別会計補正予算	6〜7ページ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	3号	29年度西和賀町介護保険特別会計補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
規約改正	4号	岩手中部広域行政組合の共同処理する事務の変更及び岩手中部広域行政組合規約の一部変更の協議に関し議決を求めること		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
財産	5号	除雪ドーザの取得		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
契約	6号	町道鍵沢線道路改良工事請負契約の締結		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	7号	湯田地区簡易水道施設統合整備事業中央監視設備工事請負契約の締結		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意	1号	西和賀町人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願	14号	「テロ等準備罪」（共謀罪）法案を創設しないことを求める請願		○	●	●	○	○	●	○	○	○	-
陳情	15号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度堅持及び拡充、教育予算拡充を求める陳情		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	16号	「被災児童生徒就学支援等事業交付金」継続に向けた国への働きかけを求める陳情		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議	1号	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度堅持及び拡充、教育予算拡充を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	2号	「被災児童生徒就学支援等事業交付金」継続を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議員派遣		議員派遣（宮崎県木城町、東諸県郡、綾町、西都市、日南市）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

表の見方：「○」は賛成、「●」は反対。採決の際の棄権は「棄」、欠席は「欠」、遅刻は「遅」、早退は「早」を表し、「ー」は採決に加わらなかったことを表します。また、深澤議長は賛否が同数などの場合にのみ採決に参加します。これ以外は採決に参加しません。

決まりました

・除雪ドーザの取得　ほか

専決処分

●税条例の一部改正

地方税法施行令等の改正により条例の文言を改正しました。

承認 ▼ 全員賛成

●過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正

過疎地域自立促進特別措置法第31条の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の改正により条例の文言を改正しました。

承認 ▼ 全員賛成

●復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正

東日本大震災復興特別区域法の一部改正により条例の文言を改正しました。

承認 ▼ 全員賛成

●平成28年度補正予算

下記、表2のとおり予算の専決処分を承認しました。

承認 ▼ 全員賛成

予算繰越の報告

一般会計と簡易水道事業特別会計で28年度の年度内に完了することができなかった事業を29年度に繰り越すとの報告がありました。額や内容は表1をご覧ください。

繰越明許費とは

町の予算は「会計年度独立の原則」により、その年度の支出は、その年度の収入をあてることになっています。特別な事情で年度内に事業が完成できない場合は、翌年度に繰り越すことが認められています。

平成29年度補正予算

表3のとおり、平成29年度予算を補正し、次のとおり可決しました。

●一般会計

●国民健康保険会計

●介護保険会計

可決 ▼ 全員賛成

財産の取得

●除雪ドーザの取得

車両の老朽化に伴い、14t級除雪ドーザを更新します。契約の相手先はコマツ岩手株式会社で、契約金額は1674万円で納期は平成29年12月28日です。

可決 ▼ 全員賛成

工事契約の締結

●町道鍵沢線道路改良工事

契約の相手方は、㈲髙幸建設で、契約金額は、5562万円です。

可決 ▼ 全員賛成

●湯田地区簡易水道施設統合整備事業中央監視設備工事の契約

契約の相手方は、昱機(あきらき)電(でん)㈱向洋電機事業所で、契約金額は1億2960万円です。

可決 ▼ 全員賛成

【表1】　29年度に繰越す予算

会　計	事業数	繰越金額	繰り越した事業
一般会計	5事業	1億1329万円	畜産振興事業　2500万円、町道舗装改良事業　1100万円 まちなか交流施設リノベーション事業　5750万円　ほか
水道会計	1事業	15億387万円	簡易水道施設統合整備事業　14億8774万円

【表2】　平成29年3月31日付専決処分での平成28年度予算の補正

会　計	現在の予算額	今回補正した額	補正後の予算額	主な内容
一般会計	72億4899万円	2億3704万円	74億8604万円	財政調整基金積立金　1億7737万円、 がんばる西和賀応援基金積立金6152万円　ほか

【表3】　今定例会での平成29年度予算の補正

会　計	現在の予算額	今回補正した額	補正後の予算額	主な内容
一般会計	65億2500万円	2億4553万円	67億7053万円	ユキノチカラプロジェクト推進業務委託料　1124万円 臨時福祉給付金支給事業　2597万円　除雪機械　3633万円ほか
国保会計	8億7403万円	円	8億7403万円	介護保険納付負担金21万円を前期高齢者負担金へ移動しました
介護保険 (保険事業勘定)	11億8898万円	円	11億8898万円	保険料特別徴収現年度分176万円を低所得者保険料軽減繰入金へ移動しました

※表中の金額は、万円未満を切り捨てていますので合計が一致しない場合があります。

6月定例会 このように

・条例の専決処分

組合契約の一部改正

●岩手中部広域行政組合の共同処理する事務の変更及び岩手中部広域行政組合規約の一部変更

可決 ▼全員賛成

請願・陳情

請願

●「テロ等準備罪」（共謀罪）法案を創設しないことを求める請願

【提出者】治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟北上支部　支部長　小野寺　寛さん

【紹介議員】児玉　正彦議員、髙橋　和子議員

（討論は下記へ）

賛成討論　髙橋和子議員

反対討論　髙橋　到議員

陳情

●30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度堅持及び拡充、教育予算拡充を求める陳情

【提出者】岩手県教職員組合和賀支部　支部長　及川巧さん

採択 ▼全員賛成

●「被災児童生徒就学支援等事業交付金」継続に向けた国への働きかけを求める陳情

【提出者】岩手県教職員組合和賀支部　支部長　及川巧さん

採択 ▼全員賛成

賛成討論　児玉正彦議員

▼**趣旨採択**

賛成6・反対3

人権擁護委員の推薦

同意 ▼全員賛成

髙橋たき子さん（川舟・61歳）

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱され、人権の相談を受け、問題解決の手助けや、人権の考えを広める活動をします。

委員は、法律により議会の同意が必要で、次の者を候補者として再薦することに同意しました。

意見書の提出

●30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度堅持及び拡充、教育予算拡充を求める意見書

可決 ▼全員賛成

●「被災児童生徒就学支援等事業交付金」継続を求める意見書

可決 ▼全員賛成

趣旨採択とは

請願の願意を実現することは不可能であるが「趣旨には賛成である」という意味の議決です。

議員派遣

平成29年6月27日から29日まで、行政視察研修として宮崎県の児湯郡木城町、東諸県郡綾町、西都市と日南市に議員10人を派遣することにしました。

可決 ▼全員賛成

テロ等準備罪討論

賛成討論

髙橋　和子 議員

この法案は、平成の治安維持法と言われている。テロ対策に必要と言っているが、テロ対策の法律が13本もあり、それらをきちんと使うことでテロを国際的に予防しながら抑制できることであり、国際的な連携が取れていると聞く。

一度、法的人権を失うものを認めると、これを取り戻すことに10年以上かかる。政治や議会に関わるものは民主主義や人権をきちんと擁護することからは外れていけない。

反対討論

髙橋　到 議員

共謀だろうが、個人だろうが、犯罪は犯罪であり、この法案は転ばぬ先の杖ではと思う。

一たび何かがあったとき、ジャーナリスト、文化人やマスコミは助けてくれない。一番危険の矢面に立つのが、批判されている自衛隊、警察、消防が一番危険な業務に携わる。その人々を批判するような内容では到底受け入れることができない。

賛成討論

児玉　正彦 議員

現行の刑法は被害が起きた時点でその犯罪行為を処罰することが原則である。共謀罪は、事件前の合意を処罰するため思想や信条に踏み込んで捜査することになり、国民は常に監視されることになる。戦争当時、地域の話し合いさえ控えなければいけない状況で、疑心暗鬼や不信感が生じ隣人をも告発する時代だった。当然冤罪も多発した。

国民の義務や権利として、自分たちの孫たちが犠牲にならないよう検証していくべきで、今後の自分たちの強い意思を保つためにも採択していただきたい。

事前通告書や会議録は、その都度町ホームページに公開しています
http://www.town.nishiwaga.lg.jp/

住民サイドから深く鋭く多方面に議論

一般質問

6月定例会

ここが聞きたい

4人が質問

髙橋　輝彦 議員　@Nishiwagagikai

- ふるさと納税寄付金について

一般質問を終えて

ふるさと納税、平成28年度の寄付額は約２億4000万円

刈田　　敏 議員　@Nishiwagagikai

- 働き場の確保について
- 生涯学習について

一般質問を終えて

『仕事が無い』わけではないが…。

淀川　　豊 議員　@Nishiwagagikai

- 公営塾について
- 人材育成基金の運用
- 林業振興について
- 生涯学習について

一般質問を終えて

新年度は始まったが、新体制でのスタートは…

髙橋　和子 議員　@Nishiwagagikai

- 西和賀の森林の課題と活用
- 保育所（園）の課題
- 貝沢水道問題、その後の進ちょく状況は
- 被虐待児の小規模施設ファミリーホームについて

一般質問を終えて

新教育長と新課長に限定して質問したが、手ごたえあり

議会傍聴はどなたでもできます。中座もできますので、時間にしばられることもありません。是非、生の議会をお聞きください。

◆一般質問とは◆

一般質問は、町が行うすべての事務や事業に関して何でも質問できる大事な議員活動の場です。

年４回の定例会のみで、臨時会ではできません。

・質問時間は30分

西和賀町議会では、議員が質問できる時間は30分以内です。答弁に制限時間はありません。

・一問一答方式

質問は、議員と町長が対面し、一つ質問をして一つの回答を得る一問一答方式です。

この方法は、より問題を深められる方法といわれています。

・事前通告

質問したい議員には、前もって質問内容を記した事前通告書の提出を義務づけています。

・登壇順（質問順）

公平をきすために、通告書の届出順にくじ引きをし決定しています。

質問

町民の感謝を全国に発信すべき

町　長

手法を検討しながら対応

髙橋　輝彦 議員

ふるさと納税で購入したキッチンカー
県内外へ出店し、西和賀町をＰＲしています

ふるさと納税の使途

問　町が示している寄附金の使い道に若者によるまちづくり活動への支援がうたわれている。町内には若者による活動イベントがある。支援条件のハードルを下げ、その活動の発展拡大のために寄付金を充てる事が町の活性化になるのでは。

町長　若者の活動を支援することは大変すばらしいことであり、大いに奨励したいと思う。

私どもとしては、その活動の目的や内容を審議して、それが行政的な支援となじむものかどうかということを責任を持って判断していくべきと思う。

若い人たちから取り組み内容を提案して頂き、それに向き合い、応援して行くべきと考えている。

問　町内外の高校に通う生徒に対し、町内で利用するバス通学費が無料になるよう、寄付金を充ててはどうか。

町長　西和賀高校については、町内からの進学者の数という重要な要素が課題としてあり、手を打たなくてはならない。バスの支援等が有効な手段ということであれば、着手し確保することは大きな意義がある。財政面でどれほどの負担増になるか検討し、具体的な調査をし、手を打っていかなければならない。

問　町の重要課題である健康づくりで、寄付金で支援することにより、町民全員が「にしわが健幸ポイント」にエントリーすることを目指すべきではないか。

ふるさと振興課長　今年は、町ぐるみで健康づくりを推進していくため、10月15日に行う病院まつりで町としての健康づくり宣言を行う。家族や地域の仲間を誘って、健幸ポイント事業に参加いただきたい。

問　寄付金について、西和賀通信を活用し寄付者と西和賀町民の両方が、メッセージや感謝の思いを掲載し、見ることが出来る形に出来ないか。

ふるさと振興課長　やはり双方向の事をしっかりやる事によって、ふるさとと繋がる人を作っていくということであるから、意見を参考にしたい。

ふるさと納税への御礼の発信

問　多額の寄付を頂いている。このご恩に報いなければならない。

町長　これは非常に大事な部分である。いかなる手法によってやればうまくできるか検討しながら対応していきたい。

問　町民の感謝の思いを全国に発信し伝える事ではないか。

返礼品と一緒に送付しているにしわが通信

質問

町内の求人の状況を伺う

観光商工課長

過去三ヵ年で75件の求人、21人が決定

町内の企業（㈱北上宝飾）のようす
産業や農林業問わず、求人の周知だけではなく働く環境の整備も必要です

西和賀町内の雇用の状況

問 西和賀町の働きの場として町内事業所の求人の状況、就職の状況について伺う。

観光商工課長 町では無料職業紹介所を商工観光課内に設置して、求人及び求職の申し込を受け、求人者と求職者との雇用関係の成立調整を行っている、過去三ヵ年の累計では75件の求人の登録、それに対しての求職者登録は56人決定した方は21人となっている。

住民への周知

問 求人に対して町民にどのように周知しているのか。

観光商工課長 現在は定期的に出していない状況だ。働き手がいない企業も多いことから、町民の方々にお知らせする方法を今後考えていきたい。

問 無料職業紹介所と総合戦略（移住、定住人口の増加）とのつながりはどうなっているか。

観光商工課長 雇用対策の一環としての事業なので定住促進の中の一つとして考えている。

ふるさと振興課長 定住促進の可能性をさらに拡大して行かなければいけないと思うが、観光商工と移住定住担当課との連携は薄いと反省している。

Uターン者への雇用確保

問 Uターンで来る人も仕事が欲しい場合、課の連携が無いことは不自然と思うが。

ふるさと振興課長 情報発信の部分で一元的なものが十分にできていないため、ふるさと振興課のでも情報を集めながら、さらに発信して行かなければいけないことから、制度・システムについて設計している。

これからの西和賀の雇用

問 西和賀町の働き場の確保に対しての取り組みと今後の考えを伺う。

町長 働く場の確保で必要なものは人材の確保で、それに対する社宅的な町営住宅の拡大について準備に入っている。西和賀の将来を考えれば、ここの農地と林地から何の仕事を生み出せるかということを考えていくべきと思っている。

生涯学習の拠点

問 仕事だけではなく、自分の好きな趣味や勉強をして、ここで暮らすことの喜びを感じる。そういう教育が生涯教育で、これが最終的に人材育成につながると思うが、その環境づくりはどのように進めていくのか。

教育長 人口減の中で、それぞれが抱える負担料も増えてきていると感じており、それを精査していかなければならない。

地域には、核となる拠点に公民館があるが、なかなか学習の場という機能が難しいところもあるので、これから整えていかなければと思う。

問 銀河ホールが生涯学習の拠点になると思うが、環境としてはどうか。

生涯学習課長 いろいろな可能性を秘めた施設と考えているので、この時点では銀河ホールが生涯学習センターの代わりになるのではと考えている。

刈田　敏 議員

質問

公営塾は人材育成のためか

町長　長期的に地域を担う若い世代の育成である

公営塾

問　公営塾の現在の進捗状況と今後の見通しを伺う。

ふるさと振興課長　公営塾は、平成30年度からの開塾を想定し、本年度に目指す姿や運営体制、カリキュラムなど様々な検討を行うこととし、島根県などで公営塾の設立、運営に実績のある株式会社ファンディングベースに委託をしている。

施設の改修や整備を関連づけながら検討を重ね、9月中には基本構想を作成したい。

問　公営塾と西和賀高校の百年塾構想の関係性を伺う。

ふるさと振興課長　西和賀高校の百年塾は、西和賀町の活性化を推進する人材育成を目的とした塾と認識しており、画期的な取り組みだと思っている。

若い世代の育成という点では、公営塾とも共通するものと捉えているが、発想した出発地点はそれぞれ別である。公営塾の基本構想案、具体的なものを定めて調整しながら検討していくことになると思う。

問　公営塾の基本構想は非常に重要だと思う。1年、2年、3年先しか見ないで検討するか、あるいは20年、20年先を見据えた基本構想を作っていくかで地域にとっては大分違うと考えるが。

町長　西和賀高校の存続は非常に厳しい見通しであり、我々の共通認識であると思うが、高校がなくなるという想定は持っていない。高校を存続するためにどうやるかということ。存続の可能性は十分にあるわけだから、それに向けて有効活用していくことが重要と考えている。

これからの公営塾、あるいは百年塾の運用の成果によって、それを求めて来る人材を、仲間を増やしていこうということでの設置である。将来、この西和賀という地域の魅力を求めてくる人材を育成する。また西和賀のすばらしい自然、ふるさとにこだわる、そういう人材を育成しようとしている。魅力的なセミナーハウス、たまり場のようなものを作り上げたい。

問　公営塾が、外部人材と地域の若い人との交流スペースとなれば相乗効果が上がると思うが。

町長　高校生だけではなく、幅広い年代の者が集い、語らい、学べるような交流スペースで、その中に高校生が加わることにより、高校生にも地域にもプラスになるような施設であれば最も理想的である。

交流施設と周辺のにぎわい創出に向けて検討を行い整備計画は進めて行きたい。

【その他の質問】
- **人材育成基金の運用**
- **生涯学習について**
- **林業振興について**

熱心に授業に取り組む西和賀高校の生徒
幅広い年代の者が学びあう交流施設ができるよう期待します

淀川　豊 議員

質問

民有林の実態と課題は

4000haの間伐が必要

林業振興課長

町有林の更新伐のようす
民有林もこのような手入れが必要です

問 民有林が手入れされていない状況である。実態をどう把握し、課題をどう見るか伺う。

林業振興課長 町内の民有林、約14000haのうち、6000haが人工林で、そのうち4000haが20から50年生で間伐が必要である。県の統計では、平成18から27年の10年間で約2000haの間伐を実施している。

木材の価格は、まだ低迷しているが、国産材を使う機運も高まりつつある。町も支援し森林カルテの整備も行っており、周りとまとめて行うことによりコスト削減と森林整備の促進を図りたい。

伐採促進は経費減で

問 森林が伐採の時期に入っているが、それに携わる若い人に町に住んでもらうための可能性をどう把握されているか。

町長 林業は外部人材を最も活用できる産業と考えている。

国全体が国産材を使う方向にきており、また木を使う企業も進出している。取り引きできるよう研鑽を積み、コストを抑えて経済効果を生み出す努力をする。

問 北上市の合板工場へ出す杉材は増えているか。

林業振興課長 森林組合によると、27年度は1000㎥で、28年度は3000㎥に増えている。

保育所再編はしない

問 子供が少なくなり保育所が地域から無くなるのではないかとの心配がある。前回に続き有効活用をしつつ地域での環境づくりで存続できないか。

教育長 3月議会の議事録を確認した。その後の協議はしていないが、児童数4人の園もあり心配の点は私も押さえた。地域との育ちあう環境づくりはきちんと位置付けられていると思う。

ただ高齢者の施設と保育施設を一つにということは、施設の位置づけ、職員体制、保育所の運営基準や保護者の意向もあり難しい。

なお、現状で、町としては再編成等は考えていない。

その他の質問

・貝沢水道の進捗状況は。

上下水道課長 貝沢地区水道整備案作成業務委託を6月6日に契約し事業に着手した。新水源、現施設含めて整備案を作る。

・被虐待児のファミリーホームの検討は。

教育長 小規模住居型児童養育事業は、知事の許可が必要。養育者の要件には2年以上同時に2人以上の養育経験のある者、また5年以上里親として登録し、5年以上の中で5人以上の養育経験がある者などが挙げられる。

・なぜ男女共同参画か改めて問う。

教育長 生産性を高める、家庭や地域の中で共に責任を持つというところに、男だ、女だということではないのではということが私の考えだ。物事を作り上げる企画段階から一緒にやっていくことはとても大事なことと思うし、それが民主主義の根幹というところではと思う。

髙橋　和子 議員

知ってるようで知らない 議会deお勉強!?㉔

今回は

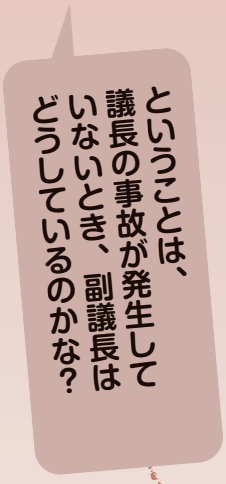
副議長（ふくぎちょう）

についてじゃ

●議会の仕組みや難しい用語をできるだけやさしく説明していきます。

副議長の役目ってなんだろう？

『議長に事故があったときや欠けたとき』って、具体的に言うとどういうことなの？



ということは、議長の事故が発生していないとき、副議長はどうしているのかな？

ふむ。副議長の役目は、議長に事故があったときや欠けたときに、議長に代わり議会を運営進行することなんじゃ。

そうじゃな。事故があったと指すものは、議長に在職していても、病気、他の公務や本会議中の所要の退席などがあるんじゃ。

欠けたときを指すものには、死亡、辞職や失職により議長が欠員になっているときを指すんじゃ。

うむ。法律上、副議長には特別な権限があるわけではなく、他の議員との差はないぞ。

ただし、さっきも話したように万が一のときには議長に代わって議会の代表者とならなければならない。議会の構成に関して重要な役職なんじゃよ。

副議長 刈田　敏氏（新任）が就任

６月14日に行われた定例会にて、副議長の選挙と任期満了に伴う各種委員会委員を、条例や慣例にしたがい選任しました。また、委員長などは委員の互選により決定しました。

◆総務教民常任委員会（定数6・任期2年）

総務や教育民生に関する事務の調査と議案、請願・陳情などの審査を行います。

委員長
早　川　久　衛

副委員長
淀　川　　豊

委　員
髙　橋　輝　彦

委員
刈　田　　敏

委員（議長）
深　澤　重　勝

議長は、慣例により総務教民常任委員を辞退しています。

◆産業建設常任委員会（定数6・任期2年）

産業や建設に関する事務の調査と議案、請願・陳情などの審査を行います。

委員長
髙　橋　雅　一

副委員長
髙　橋　　到

委　員
柳　沢　安　雄

委　員
髙　橋　和　子

委　員
児　玉　正　彦

◆広報編集常任委員会（定数5・任期2年）

議会広報の編集や発行などを行います。

委員長
淀　川　　豊

副委員長
髙　橋　和　子

委　員
髙　橋　輝　彦

委　員
髙　橋　　到

委　員
深　澤　重　勝

□常任委員会とは

社会経済の発展に伴い行政も多様化・専門化してきたため、本会議だけでは多数の議案を能率的に処理することや議員がそのすべてに通ずることが困難となってきました。

このため専門部内別に審査を分担し、審議の実を挙げるために委員会を設置するものです。

委員会の任期は、地方自治法で「議員の任期中」とありますが、本町議会では、条例で２年と定めています。

※現在、議員が２人欠員となっており、総務教民常任委員会と産業建設常任委員会で、それぞれ１人委員が欠員となっております。

後期高齢者医療広域連合議会
（各市町村とも定数１）

後期高齢者医療制度の運営は、保険料の徴収や窓口業務を市町村が行い、財政運営や資格管理などは都道府県単位で組織される広域連合議会で行います。加盟する市町村から、首長か議員から１人を選出します。

早　川　久　衛

北上地区広域行政組合
（定数2･任期4年）

西和賀町、北上市、花巻市で構成している事務組合で、主にし尿処理を共同で行っていますが、北上市と花巻市は火葬業務も共同で行っています。

髙　橋　雅　一
（新任）深　澤　重　勝

北上地区消防組合（定数2･任期4年）

西和賀町と北上市を構成市町とする事務組合で、消火活動や救命活動にあたります。

髙　橋　　到
刈　田　　敏

岩手中部広域行政組合
（定数2･任期4年）

西和賀町、花巻市、北上市、遠野市の３市１町で構成し、一般廃棄物の処理施設を目的としています。

淀　川　　豊
柳　沢　安　雄

□一部事務組合とは

行政の能率化と効率化を図るために、特定の事務を関係市町村で共同処理する方式です。構成市町村の首長や議員などで構成され、その構成員で議会を組織します。

図書室運営委員会（定数3･任期4年）

地方自治法では、議員の調査研究に必要な図書を保管する図書室の設置が義務づけられています。図書室運営委員は図書室の運営を行い、議長が委嘱します。

（新任）髙　橋　和　子
髙　橋　輝　彦
髙　橋　　到

そのほか委員会組合議会議員一覧

議会選出監査委員（定数1、任期4年）

監査委員は、行政が最小限の費用で最大の効果をあげているか、事業の妥当性や能率性を監査しており、町村の場合は２人の監査員を置くことになっています。

一人は、識見を有する町民から、もう一人は議員から選出します。

児　玉　正　彦

議会運営委員会
（定数5･任期2年）

会期を何日間にするか、議案の取り扱いをどうするかなど、議会運営を円滑に行うために議長の求めに応じ、さまざまな問題を協議します。

委員長	柳　沢　安　雄
副委員長	児　玉　正　彦
委員	淀　川　　豊
	早　川　久　衛
	刈　田　　敏

町政調査会（議員全員で構成･任期2年）

町政全般の調査、研究などを行い、町政の運営に寄与し、発展を図ることを目的として議員全員で構成する組織です。議会報告会、議員学習会などを行います。役員の任期は２年で、選任された幹事の互選により会長、副会長を選出します。

会長	髙　橋　雅　一
副会長	淀　川　　豊
幹事	柳　沢　安　雄
	髙　橋　和　子
	髙　橋　輝　彦
	刈　田　　敏
監事	児　玉　正　彦

議員互助会（議員全員で構成､任期2年）

会員の親ぼく、福利厚生をはかるために設置しています。委員長には議長、副委員長には副議長、３人の世話人はそれぞれの常任委員長、監事に議会選出監査委員をあてています。

会長	深　澤　重　勝
副会長	刈　田　　敏
世話人	早　川　久　衛
	髙　橋　雅　一
	淀　川　　豊
監事	児　玉　正　彦

議会行動

平成29年3月定例会以降の議会公式行動

3月
18日 町立川舟保育所平成28年度卒園式「川舟保育所」 議長
23日 町政調査会幹事会「議員会議室」 町政調査会幹事5人、事務局
第13回定例会総括会議「議員会議室」 議員9人、事務局
24日 西和賀町教育委員会並びに西和賀町体育協会表彰式「太田老人福祉センター」 議長
末教職員定期人事異動による辞令交付式「太田老人福祉センター」 議長ほか
25日 転出教職員送別会「沢内バーデン」 議長
第29回沢内ふるさと会「東京都 東天紅上野店」 議長
28日 第二分団第二部消防小型ポンプ積載車入魂式並びに更新祝賀会「ホテル対滝閣」 副議長
JR要望「東日本旅客鉄道(株)盛岡支社」 議長
29日 西和賀町病診連携推進会議「一城」 議長
4月
3日 教職員着任式「太田老人福祉センター」 議長
6日 西和賀町立沢内中学校入学式「沢内中学校」 議長ほか
西和賀町立湯田中学校入学式「湯田中学校」 議長ほか
西和賀町消防関係者歓送迎会「クアハウス」 議長
7日 西和賀町立沢内小学校入学式「沢内小学校」 議長ほか
西和賀町立湯田小学校入学式「湯田小学校」 総教常任委員長ほか
8日 岩手県立西和賀高等学校入学式「西和賀高校」 議長ほか
9日 北上交通安全協会沢内支会通常総会「沢内バーデン」 議長
14日 転入教職員等歓迎会「沢内バーデン」 議長
18日 第9回全員協議会「議員会議室」 議員、事務局
第10回政策研究会「議員会議室」 議員、事務局
町政調査会総会「議員会議室」 町政調査会会員、事務局
21日 広報編集常任委員会「議員会議室」 広報常任委員3人、事務局
西和賀農業振興センター総会「太田老人福祉センター」 議長
27日 交通安全功労者等の表彰式「江釣子地区交流センター」 議長
30日 北上・西和賀地区戦没者追悼式「さくらホール」 議長ほか
沢内遺族会総会「沢内バーデン」 議長
5月1日 安ヶ沢かたくりまつり20周年記念セレモニー「安ヶ沢かたくりまつり休憩所」 議長
9日 和賀川の清流を守る会総会「北上和賀庁舎」 議長
11日 西和賀町老人クラブ連合会総会「沢内バーデン」 議長
12日 町政調査会幹事会「議員会議室」 町政調査会幹事5人、事務局
北上地区建設協議会定時総会、優良従業員表彰式及び懇親会「ブランニュー北上」 議長
13日 湯田中学校運動会「湯田中学校校庭」 総教常任委員長ほか
沢内中学校運動会「沢内中学校校庭」 議長ほか
14日 西和賀町消防演習及び祝賀会「湯田小学校校庭 他」 議長ほか
第四分団消防演習慰労会「ドライブインおよね」 議長
第六分団消防演習慰労会「川舟公民館」 議長
15日 北上横手地域開発促進協議会総会及び第27回平和街道サミット「横手セントラルホテル」 議長
湯田温泉峡旅館組合総会「静山荘」 産建常任委員長
19日 西わらびお披露目会&「ゆうパック」出発式「農産物加工場駐車場」 議長
20日 西和賀商工会通常総会「湯夢プラザ」 議長
沢内小学校大運動会「沢内小学校校庭」 議長ほか
湯田小学校大運動会「湯田小学校校庭」 総教常任委員長ほか
22日 岩手県立西和賀高等学校教育振興会総会「沢内バーデン」 議長
23日 西和賀高校野球部後援会定期総会「銀河」 議長
24日 岩手県町村議会議員研修会「岩手県自治会館」 議員4人、事務局
西和賀町納税貯蓄組合連合会定期総会「沢内バーデン」 議長
26日 第11回政策研究会「議員会議室」 議員7人、事務局
県南地区町議会議長会総会「役場湯田庁舎」 議長、事務局
28日 第37回河北新報錦秋湖マラソン「川尻体育館」 議長ほか
29日 県土整備部関係団体通常総会合同総会並びに講演「盛岡グランドホテル」 議長
株式会社エステック定時株主総会「沢内バーデン」 議長
30日 西和賀町観光協会総会「湯夢プラザ」 議長
町村議会議長・副議長研修会「東京都 中野サンプラザ」 議長、局長
31日
6月
1日 議会運営委員会「議員会議室」 議長、議運委員、事務局
2日 主要地方道花巻大曲線花巻・沢内間整備促進期成同盟会総会「志戸平温泉」 議長、産建常任委員長
3日 北上地方交通安全協会湯田支会通常総会並びに湯田支会管内「交通死亡事故ゼロ継続1000日達成」祝賀会「クアハウス」 議長
4日 かたくりまつり「20周年記念」祝賀会「丸志田公民館」 議長
6日 岩手県町村議会議長会臨時総会「岩手県自治会館」 議長、局長
9日 第14回定例会資料説明会「議員会議室」 議員、事務局
西和賀高等学校魅力化推進委員会総会「太田老人福祉センター」 議長
10日 第15回湯田ふるさと会「上野 蓬莱閣」 議長
11日 岩手駐屯地創立60周年記念行事「陸上自衛隊岩手駐屯地」 局長

議会内部の会議は省略しています。また、行事名も一部省略しています。

議会だより 読者からのコメント

住民の方から寄せられたコメントを掲載します。

◆『夢をつかめ!!にしわがっ児』のコーナーがよいです。ずっと続けていただきたいです。（上野々区の方から）

貴重な感想やご意見をありがとうございました。

御意見と御感想をお待ちしています

西和賀町議会だよりでは、「読みやすく、わかりやすい議会広報」を目指して編集に取り組んでいます。皆さんからのご意見やご感想に耳を傾けながら、よりよい議会広報づくりに心がけていきます。

電話は85-3416・FAXは81-2008です。

このように使いました

議長交際費をお知らせします

（平成29年3月3日～6月13日までの内訳）

お祝い	8件	2万5000円
会費	18件	8万1000円
お悔み（花輪なども含みます）	2件	1万5000円

岩手県町村議会議長会議員研修会

理解を深め、活動に生かす

講演を熱心に聞く議員

５月24日に、岩手県自治会館で岩手県町村議会議長会が主催する岩手県町村議会議員研修会が行われました。

西和賀町議会からは淀川豊議員、髙橋輝彦議員、髙橋和子議員、児玉正彦議員が参加しました。

今年度の研修では、「岩手県内の経済の現状と今後の見通し」、「条例の読み方と作り方」「議員定数の意義や議員報酬の問題点」の講演があり、普段公務等で聞く・話す機会があっても、なかなか理解しづらい部分や用語を学びました。

参加した議員からは、「自分の周囲の問題だけでなく、全体を見通した状況が詳しくわかった。」、「今後の議会活動に生かしたい。」などの感想が挙げられました。

県南地区町議会議長会総会

連携を密に、情報交換を

事務局から報告を受ける委員

県南地区町議会議長会（会長　伊藤雅章金ケ崎町議会議長）は、５月26日に、西和賀町を会場として総会を開催しました。

県南地区町議会議長会は、西和賀町議会、金ヶ崎町議会、住田町議会、平泉町議会によって構成されています。今回の総会には４町議会の議長、副議長、議会事務局長が出席しました。

総会では、平成28年度の事業報告や決算の報告、平成29年度の事業計画と予算の提案がなされ、全員賛成で可決されました。

また、役員改選において、深澤重勝西和賀町議会議長と伊藤雅章金ケ崎町議会議長を岩手県町村議会議長会役員へ推薦することが決定されました。

北上市議会との交流

ものづくり、物流の先端を学ぶ

北上市産業支援センターで説明を受ける議員

西和賀町議会は、７月13日に北上市産業支援センター、岩手郵便局を会場に北上市議会との合同研修会を行いました。

研修会場の産業支援センターでは、センターが取り組む農商工業者の経営や技術支援の状況、大学と連携した技術開発のようすを学び、岩手郵便局では最新設備を持って各家庭をはじめ、県内や全国の郵便局に安全に郵便物を配送する様子を学びました。

議員からは、「農業経営の指導まで行っていることに驚いた」や「全国や県内の郵便集荷・配達のためにこのような仕組みが必要なのか」等感想を話していました。

岩手県町村議会議長会政務調査会・研修会

西和賀町の事例を学ぶ

やまに農産㈱髙橋明常務から、説明を受ける政務調査会会員

７月５日から６日にかけ、岩手県町村議会議長会政務調査会・研修会が行われ、県内19町村議会から議長と事務局長が参加しました。

今回は西和賀町を会場に、１日目は総会を行い、２日目にワークステーション湯田・沢内（社会福祉法人潤沢会　理事長　坂巻熙さん）と株式会社やまに農産（代表取締役　高橋医久子さん）の施設を視察研修しました。

視察研修では、それぞれの施設で、設立の経緯や現在取り組んでいる事業の説明があり、みなさん真剣に学んでいました。

みなさんと議会を結ぶ
西和賀町 議会だより
No.47

夢をつかめ!! にしわがっ児 Vol.33

沢内中・湯田中合同野球部

本コーナーは小中高生のクラブ活動などを紹介していきます

現在の沢内中学校野球部は２年生が４人、１年生が４人所属しています。湯田中学校野球部は２年生１人、１年生４人所属しています。
６月の大会をもって３年生は引退しましたが、１、２年生は次の公式戦に向け、一致団結し練習に励んでいます。また、両校合同の練習は週に１、２回行われています。
沢内中野球部は守備を中心とした練習とバッティング練習に力を入れており、湯田中野球部は基礎練習に力を入れています。

試合に全力を尽くした合同チーム

髙橋颯太（たかはし そうた）さん
（沢内中２年・太田）

６月の中総体の試合は悔しい気持ちでいっぱいでした。
今は、次の大会に向けて、３年生は打撃が強かったので、３年生が抜けた分を埋めるようにバッティング練習を頑張っています。
目標は、次なる公式戦で勝つことです。

合同チームキャプテン
加藤瑞基（かとう みずき）さん
（湯田中２年・湯之沢）

６月の中総体では、バッティングでヒットを打つことができずチームに貢献できなかったことが残念です。
今は、基本の技術をしっかり身に付け、次の試合で生かせるように練習しています。
また、合同チームのキャプテンになり、自分から行動してチームを引っ張って行けるよう、チームメイトと結束を強くし、チーム西和賀として公式戦で１勝したいです。

紙上クイズ

スミからスミまで

空欄に適切なことばをいれてご応募ください。
当選者（３人）には豪華景品を差し上げます!!

問題文

1. 今回の補正予算で、町は町道鍵沢線の早期改良のため○○００万円の補正をしました。（数字２ケタ）
2. 議会では、○年の委員会任期が満了したことから委員会の改選を行いました。（数字１ケタ）
3. 西和賀町議会・北上市議会との交流会の会場は○○市で行われました。（漢字２文字）

前回号の答え　１．26　２．推進　３．長原

【応募方法】
はがきやFAXで、答え、住所、氏名（ふりがな）、年齢、連絡先をご記入ください。また、議会に対するご要望、ご意見などがありましたら、あわせてご記入ください。なお、匿名での受付はしません。

【応 募 先】
〒029-5692
西和賀町議会事務局「議会だより紙上クイズ」係まで、FAXの場合は0197-81-2008まで

【締め切り】 ８月25日消印有効とします。

【発　　表】
次回号で当選者（特に断りが無い限り、氏名と地域）を発表します。

【№46の当選者の発表】
佐々木和子様（上野々）、髙橋百合子様（川尻２区）
おめでとうございます。

暫時休憩（ざんじきゅうけい）

東京都議選で政界の大変動をマスコミが連日報道していた矢先、大豪雨が九州北部、福岡や大分を執拗に襲い全県に及ぶ甚大な被害を与えた。
地球温暖化による気象変動と言われて久しいが、「何十年に一度」や「想定外」という現象が常態化しているようだ。
議会は、率先して町内の安全を構築すべきだが、それに加えて各地域、家庭、個人が取り組むために『タイムライン』を作成しておき、イザという時にそれに従い、落ち着いて前々と行動していくと被害を小さくできそうだ。

広報編集常任委員会
副委員長　髙橋和子

【発行責任者】
議長　深澤重勝

【議会だよりは広報編集常任委員会で編集しています】
委員長　淀川豊
副委員長　髙橋和子
委員　深澤重勝
〃　髙橋到
〃　髙橋輝彦

発行日／平成29年8月1日・年4回発行
編集／岩手県・西和賀町議会広報編集常任委員会
印刷／鶴田印刷株式会社・横手市

発行／岩手県・西和賀町議会
〒029-5602 岩手県和賀郡西和賀町沢内字太田2地割81番地1
西和賀町（沢内庁舎）TEL0197(85)3416 FAX0197(81)2008

議会だよりは、過去に発行した分も含めて西和賀町のホームページでご覧いただけます　http://www.town.nishiwaga.lg.jp/

VEGETABLE OIL INK